

# Game Report

開催場所：佐世保市東部スポーツ広場体育館

試合区分：第 24 回全九州大学春季バスケットボール選手権大会 男子決勝戦

試合期日：2019 年 5 月 19 日(日)

CC：松本 究

試合時間：13：20～

U1：古後 宏和

U2：松永 雄平

九州共立大学	○ 95	18	—1st—	20	● 84	九州産業大学
		20	—2nd—	13		
		8	—3rd—	19		
		34	—4th—	28		
		15	—O.T—	4		

## 第1ピリオド

九産大#23庄司の3Pシュートが入り試合がスタート。序盤、九産大は、立て続けに3Pシュートが決まり試合の流れを掴む。対する九共大は、積極的にドライブを仕掛け、九産大のチームファウルをためていく。中盤以降は、九共大#11久保田のバスケットカウントで応戦する。九産大は、九共大がインサイドにボールを入れるとトラップにいきインサイドでの得点を抑える。一進一退の攻防が続き、18-20で九産大のリードで第1ピリオドを終える。

## 第2ピリオド

序盤、両チーム積極的にシュートを狙うが、お互い得点が決まらない。残り5:43に九共大はタイムアウトを請求する。タイムアウト後、九共大#33小田の3Pシュートをきっかけに、続けて得点を決めていく。終盤、九産大は#32Anthonyのゴール下のシュートとバスケットカウントの連続得点で応戦するが、第1ピリオドとは変わり、38-33で九共大のリードで第2ピリオドを終える。

## 第3ピリオド

九産大は、#32Anthonyのゴール下での連続得点、それに続き、#23庄司の3Pシュートも決まり良い流れで後半のスタートを切る。対する九共大は、残り5:24で#25野口のリバウンドショットが決まり、後半初得点を奪う。中盤以降は、お互いゴール下での得点を中心に点の取り合いが続く。最後に九産大が得点を決め、46-52で九産大のリードで、第3ピリオドを終える。

## 第4ピリオド

最終ピリオド、九共大は#11久保田のドライブを中心に攻撃していく。それに対し、九産大は、これまでと同様に#32Anthonyにボールを集め、得点を奪っていく。中盤、九共大#11久保田の連続得点が決まり、60-59で九共大が逆転する。終盤、残り31:1秒、63-63と同点のところ九産大はタイムアウトを請求。その直後、九産大#32Anthonyのゴール下のシュートが決まる。そこで、残り11:4秒、九共大がタイムアウトを請求。その後、九共大#11久保田のドライブに合わせた、#41河井がバスケットカウントをもらうが、フリースローは外れる。80-80で試合はO.Tへ。

## O.T

オーバータイム開始早々、九産大#2口石の3Pシュートが決まる。それに対し九共大は、与えられたフリースローをしっかりと決め、両チーム一進一退の攻防が続く。九産大#13上良が3Pシュートを決めると、九共大#33小田が3Pシュートで決め返すと、試合は最後までわからない状況に。O.T終盤、77-80で九産大リードの中、九共大#11久保田がファウルをもらい、3本のフリースローをしっかりと決め、80-80と同点でO.T2へ突入。

## O.T2

序盤、九共大#25野口のバスケットカウント、#11久保田の3Pシュートが連続で決まり、流れは九共大に。九産大は、#13上良が3Pシュートを決め返すが、九共大#11久保田に3Pシュートを決め返される。そのままリードを守り抜いた九共大が95-84で優勝を手にした。